

一般社団法人日本人間工学会第46回理事会 議事録

1. 開催日：平成31年2月21日（木） 17:00～19:19

2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス1号館133教室

3. 出席理事：

<敬称略>

・理事会構成員(27名・定足数14名以上)

(理事)：吉武良治(理事長), 下村義弘(副理事長、企業活動), 赤松幹之(編集), 易強(企業活動), 石橋基範(総務、倫理指針), 大内啓子(財務), 岡田明(企画), 加藤麻樹(若手支援), 辛島光彦(財務), 申紅仙(若手支援), 鳥居塚崇(国際、安全、認定機構), 中西美和(総務), 福住伸一(認定機構), 藤田祐志(IEA), 松田文子(広報), 山田クリス孝介(学会改革), 横井郁子(学術)

[17名]

(理事兼支部長)：大須賀美恵子(関西), 平沢尚毅(北海道), 松岡敏生(東海), 村木里志(九州・沖縄), 村田厚生(中国・四国), 矢口博之(関東)

[6名]

[計：23名]

(欠席者)：大橋智樹(東北), 河合隆史(IEA), 水野有希(表彰), 横井孝志(JENC)

・監事：八木佳子

・オブザーバー：青木和夫(学術、第60回大会長), 榎原毅(学会改革、倫理指針), 堀江良典(表彰)

・事務局：西原彩, 米倉裕美

※下線はネット会議出席者

#### 4. 議事概要

定足数14名を超える23名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

#### 【審議事項】

(1) 第1号議案 功労賞選考について(表彰委員長・堀江良典)

平成30年度功労賞候補者として、酒井一博氏と阿久津正大氏が表彰委員会にて選出された旨説明があり、承認された。また、理事の任期の変更に伴う選考及び授与規程の変更を今後検討する旨、報告があった。

(2) 第2号議案 名誉会員推薦について(推薦人・青木和夫)

大久保堯夫氏の名誉会員推薦について説明があり、承認された。

(3) 第3号議案 自動車人間工学研究部会の新設について(発起人・石橋基範)

自動車人間工学研究部会の新設について趣意の説明があり、承認された。設立発起人は石橋氏を含む正会員5名、活動期間は2019年4月1日から5年間。

(4) 第4号議案 ビッグデータ人間工学研究部会の継続について(理事長・吉武良治)

ビッグデータ人間工学研究部会について、部会長を変更の上、2020年3月31日までを活動期間として継続する旨、申請があり、承認された。関連して、研究部会の規程については、整備すべき点もあることから、今後検討する方向で、合意形成した。

(5) 第5号議案 学会の英文名称変更について(国際協力委員長・鳥居塚崇)

各国団体の名称等に鑑み、複数の案の中から、英文名称を Japan Human Factors and Ergonomics Society (略称は JES のまま) とする案が第一候補として提案され、承認された。定款変更が必要なため、6月定時社員総会にて承認を得るための準備を進める。

## 【報告事項】

### (1) 総務報告

(1-1) 石橋総務担当理事より、一般社団法人日本人間工学会第 45 回理事会議事録が承認された旨報告があった。

#### (1-2) 会勢報告 (1 月末)

平成 31 年 1 月末現在、会員数 1,410 名、賛助会員 29 社 30 口。

#### (1-3) メールによる審議および報告事項の結果について

メール審議 3 件の結果報告があった。

#### (1-4) 看護人間工学会の閉会について

平成 31 年 3 月 31 日をもって閉会することの報告があった。今後、これまでの発行物の著作権については整理することが確認された。

#### (1-5) 日本学術協力財団からの依頼について

賛助会員として加入の要請があったが、今回は見送ることとして、合意形成した。

### (2) 財務報告

平成 31 年 1 月度収支計算書(案)が提示され、概ね例年通り推移していることが説明された。

### (3) 第 60 回大会準備状況報告

青木大会長より、現在の演題申し込み件数を含めて、第 60 回大会準備状況について報告があった。

### (4) 担当・委員会報告

#### (4-1) 広報委員会

松田委員長より、JES ニュースレター及び HP での情報発信、リーフレットのリニューアルについて報告があった。

#### (4-2) 編集委員会

赤松委員長より、学会誌編集状況、論文投稿数及び採択状況について報告があった。J-STAGE への掲載範囲の拡大について、現在検討中である旨、報告があった。

#### (4-3) 国際協力委員会

鳥居塚委員長より、ACED の評議会@バンコクについて報告があり、ACED が正式に IEA ネットワークとして認められたこと、第 60 回大会に併せて日韓シンポジウムを開催することについて、報告があった。

#### (4-4) 表彰委員会

堀江委員長から、今後の表彰者選定予定について報告があった。

#### (4-5) 企画担当

岡田企画担当理事より、60 回大会で他委員会等とのコラボレーションで企画を計画している旨、報告があった。

#### (4-6) 人間工学専門家認定機構

福住機構長より、認定試験実施状況等について報告があった。

#### (4-7) 若手支援委員会

申委員長より、学生を集めたイベントの開催についての報告と、60 回大会での学生向けイベントの計画についての説明があった。

#### (4-8) 企業活動推進委員会

易委員長より、60 回大会に向けての企画内容について報告があった。

#### (4-9) 学会改革・戦略委員会

榎原委員長より、60 回大会での企画ワークショップについて、計画の説明があった。また、アクションプランに従った具体案の検討状況について報告があった。

#### (4-10) 子どもの ICT 活用委員会

吉武理事長より、委員会の HP 開設について紹介があった。

#### (4-11) IEA 担当

藤田 IEA 担当理事より、IEA に設置されている各賞に対する積極的な応募や推薦について呼びかけられた。また、IEA における人間工学教育のためのガイドライン作成に対して協力の依頼があった。

### (5) 支部報告

#### (5-1) 北海道支部

平沢支部長より、支部大会について報告があった。

(5-2) 東北支部

(5-3) 関東支部

矢口支部長より、関東支部大会の開催状況について報告があった。また、次回は千葉工業大学にて開催される旨、告知があった。

(5-4) 東海支部

松岡支部長より、東海支部研究大会の開催状況について報告があった。次回は名古屋工業大学にて開催される旨、告知があった。

(5-5) 関西支部

大須賀支部長より、関西支部大会の開催状況についての報告と支部総会の企画について説明があった。次回は金沢工業大学で、2020年度は京都女子大学で開催される旨、告知があった。

(5-6) 中国・四国支部

村田支部長より、中国・四国支部大会の開催状況について報告があった。第61回大会については、順調に準備が進んでおり、今後順次告知する旨、説明があった。

(5-7) 九州・沖縄支部

村木支部長より、九州・沖縄支部大会の開催状況について報告があった。支部会員用のメーリングリストの活用について、報告があった。

(6) 協賛等の依頼

石橋総務担当理事より、合計19件の依頼について、協賛及び後援する旨報告があり、承認された。

(7) その他

- ・2019年定時社員総会資料作成に向けての予定が説明され、協力の依頼があった。
- ・次回以降の理事会予定について、説明があった。

(8) 閉会

以上の議事を終え、17時19分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

平成31年2月21日

代表理事

吉武良治<sup>Ⓞ</sup>

監事

八木佳子<sup>Ⓞ</sup>